

クラスだより <夏号>

2024 年度

ひなた保育園

保育目標

- ・感性豊かな子ども
- ・発見できる子ども
- ・認め合える子ども

保育理念

子どもの力を信じ
優しい心と豊かな感性を育てる



ひなた保育園では、年4回クラスだよりを発行しております。本年度より、写真を入れたり、枠を大きくしたりと少し様式を変更いたしました。お子さまの成長などを、共に感じていただけたら嬉しく思います。



クラスのわらい

つくし組

- ・一人ひとりの生活リズム、個性、発達に応じた信頼関係を築く
- ・聞く、見る、触るなどの経験を通して感覚遊びを楽しむ

せり組

- ・保育者との人間関係のもと、自分でしようとする気持ちが芽生える
- ・いろいろなものに興味を持ち、気づいたり感じたりする

のいちご組

- ・快適な環境のもと、基本的な習慣を徐々に自分でしようとする
- ・経験の中で感じた事や、思い浮かべた事を感じたままに表現して楽しむ

みつば組

- ・自我が成長し、自分について認識と同時に、家族、友だち等の関係が分かる
- ・感じた事や思った事を様々な形で自由に表現する

ふきのとう組

- ・友だちとの繋がりが深まり、集団で活動することを楽しむ
- ・友だちとイメージを共有しながら、想像したことをいろいろな方法で表現する

たけのこ組

- ・人の立場を理解して行動し、自主と協調の姿勢や、態度が身に付く
- ・友だちとイメージを広げながら、いろいろな表現を楽しみ、達成感を味わう

各クラスの様子

つくし組 (0歳児)

暑さの厳しい毎日ですが、つくし組も水に触れて遊び、水の心地よさを楽しんでいます。水が好きな子が多く、顔にかかってもへっちゃらで喜んでいます。

どの子ども動きが広がり、いつの間にかつかまり立ちが出来たり歩くようになったり、日々子ども達の成長を感じます。

子ども同士の認識も強くなり、お友達が側にいると喜んだり、落ち着いたりする姿も見られるようになりました。



せり組 (1歳児)

真夏の暑さにも負けず、元気な子供たち。水面を叩いて水を跳ねさせたり、顔や体に水がかかっても喜んだり、すっかり水にも慣れ夢中になって満喫し、色水、泡、寒天など様々な素材にも触れながら夏の遊びを楽しんでいます。

最近は歌遊びや絵本を通して「色」に興味が出てきているせり組さん。「あか！あお！」と玩具など身近な物の色を言い当てたりと色への認識が高まっています。これからも遊びを通して、色々な興味を引き出していきたいと思います。

☆人気手遊び…「うさぎさんがまるまった」

ノリツッコミがある手遊び。大爆笑しながら楽しんでます！

☆人気絵本…「おーいかばくん」「ねこのピート」

ねこのピートの最後のセリフをみんなで元気よく言っています。

『きょうもかなりさいこう！！』



のいちご組（2歳児）

暑い日が続く中、負けずに活発に遊ぶ子どもたち。はじめは恐る恐るだった水遊びも、すっかり水に慣れ心地良さを感じながら嬉しそうに遊んでいます。軒樋から玩具を流したり、水の中にあるメダルを集めたりして面白い遊び方を見つけながら夏ならではの遊びを満喫しています。また、氷や泡、色水遊びなど色々な素材にも触れ興味をもって遊んでいます。

虫も大好きな子どもたちで、6月からお世話をしてきたカナヘビちゃん。園外に出た時にはエサのバツタを捕まえるため必死になって追いかける姿がとても遅く感じました。

これからも自然や遊びを通して、楽しく興味をもてるように過ごしていきたいと思います。



ふきのとう組（4歳児）

猛暑が続く中、子どもたちは元気にプール遊びや水遊びを行っています。顔に水がかかるのが苦手な子もいますが、それぞれが楽しく参加できるよう、色水やスライム、片栗粉といった色々な素材を使っての感触遊びを楽しんでいます。

最近ふきのとう組では折り紙で作る「こま」が大人気です。子どもたちは「こまつくってー」と聞きに来たり、子どもたち同士で折り方を教え合う姿が見られています。子どもたちの自主性や協力する力が自然と育まれており、みんなで楽しく遊ぶ姿が微笑ましいです。これからも遊びを通じて、互いに学び合い成長していく姿を見守っていききたいと思います。

過ごしやすい日が増え、これからは園外での自然遊びが再開します。水分補給や体調の変化に注意しながら、安全に楽しく活動できるように心がけていきますね。



みつば組（3歳児）

蒸し暑い日々が続いていますが、その中でも夏ならではの体験を元気いっぱい楽しみ、水遊びでは「冷たくて気持ちいいね」と元気いっぱい遊んでいます。中でも色水遊びでは色を混ぜ合わせる工程から楽しみ「こんな色になった！」と夢中になって遊んでいます。

たけのこ組のお兄さんお姉さんが捕まえてくれたセミやカブトムシを「触ってみたい！」と手のひらに載せたり、友だちとじっくり観察し眺めたりする姿はとても可愛らしいです。

これからは造形活動や園外保育など秋への移り変わりが感じられる活動を取り入れていきたいと思います。



たけのこ組（5歳児）

暑さ厳しい日が続きますね。水遊びの他、川遊びに出かけたりポップコーンの収穫をしたりと、この時期ならではの楽しさを感じて遊ぶ子どもたち。夏祭りもとても良い思い出になったようです。水遊びではイカダ作りにチャレンジするなど、自分達で遊びを広げながら過ごす姿が見られます。

さて、室内では秘密基地遊びが大きな盛り上がりを見せています。基地の中に玩具を持ち込んだり、基地の中をおばけやしきにしたりと遊び方は様々。ソファ、庭、お風呂など基地に欲しいものを話し合い、夢は膨らむばかりです。基地の看板を作っている時のこと、基地の名前について話し合う姿がありましたが、「ふきのとう（組）さんもくるかもしれないから、みんなのひみつきちにしたら？」と誰かが一言。『みんなのひみつきち』に決まりました。優しさを感じる嬉しい一場面でした。

